奉賛会会長就任挨拶

奉賛会会長　村野弘一

この度、石川要三会長の後を受け、奉賛会長をお引き受けすることとなりました。枢要な役割であり、気が引き締まる思いであります。

私ども、農業にたずさわる立場にとって、米や粟の献穀や新嘗祭に代表されるような四季折々の行事と神事は不可分に結びついています。

農業者が日々農作業に丹誠込める気持ちと、関八州の農業の神様である御嶽神社により、豊作を願って執り行われる神事の敬虔さはその根源を一にしているものではないでしょうか。

人々を養う農畜産物をありがたく思い、大切にする気持ちは時代を選ぶことなく重要ですが、異常気象や天変地異の大きな脅威が懸念される昨今にあって、その意義はますます高まりつつあると言えます。

また、食料自給率が低迷し、食の安全・安心がともすれば揺るぎがちな時代において、私たちは連綿と続く瑞穂の国の歴史に思いをはせ、この国に暮らせることの喜びをかみしめるとともに、国の礎である農を守っていくことを改めて真剣に考えたいと思います。

奉賛会長として皆様方のご支援、ご協力を賜りますことを節にお願い申し上げますとともに、武蔵御嶽神社のますますのご隆盛をお祈り申し上げ、ご挨拶と致します。

	職　　歴
昭和45年　4月	西武信用金庫入職
昭和58年　3月	西武信用金庫退職
平成元年　5月	西多摩農業協同組合監事
平成　4年　5月	西多摩農業協同組合常務理事
平成　5年　5月	西多摩農業協同組合専務理事
平成16年　6月	西多摩農業協同組合代表理事組合長
平成16年　6月	東京都農業協同組合中央会監事
平成18年　6月	東京都農業協同組合中央会理事
平成18年　6月	㈳東京都農住開発協会理事
平成18年　6月	東京都信用農業協同組合連合会経営管理委員会副会長
平成18年　6月	全国農業協同組合連合会東京都本部運営委員会委員
平成18年　6月	全国共済農業協同組合連合会東京都本部運営委員会委員
	（現　職）
平成20年　6月	東京都農業協同組合中央会会長
平成20年　6月	西多摩農業協同組合会長理事
平成20年　6月	㈳東京都農住開発協会会長理事
平成20年　6月	東京都信用農業協同組合連合会経営管理委員会委員
平成20年　6月	東京都厚生農業協同組合連合会経営管理委員会委員
平成20年　6月	東京都農業信用基金協会理事
平成20年　6月	全国農業協同組合連合会東京都本部運営委員会会長
平成20年　6月	全国共済農業協同組合連合会東京都本部運営委員会会長
平成20年　8月	全国農業協同組合中央会理事
平成20年　8月	㈶全国農業協同組合役職員共済会副会長理事
平成20年　8月	東京都農業会議副会長
平成21年　4月	東京都農林漁業団体健康保険組合理事長

修行体験講座

深山に溢れる神々の気のように、とめどなく流れ落ちる清流が、あなたにかかる霧を流してゆきます。霊山の中での呼吸　一度ご参加なさってみてください。

一泊二日体験講座
六月十一日(土)から十二日(日)、九月十日(土)から十一日(日)

日帰り体験講座　七月十八日(祝日)

資　格　十八歳～六十才くらいまでの健康な方

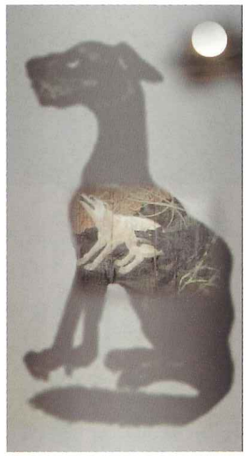
開催人員　二十五名まで

費　用　一泊二日　一万五千円（申込金・五千円振込）
日帰り　五千円（申込金・全額五千円振込）

締　切　開催一週間前
申込金の事前振込が必要です。

沢山の方の御参加をお待ちしております。

大口真神（おいぬさま）式年祭



いよいよ大口真神式年祭の挙行の年を迎えました。ご神体である大口真神像への直接の参拝は、初の事となり、講中崇敬者だけでなく、地元住人を始め、御岳山に住む方々も楽しみにされております。多くの皆様のご信心をいただき、盛大な「おいぬ様式年祭」が執行されることでしょう。又、近年になり大口真神社の柱の腐食等が懸念されておりましたが、御霊（大口真神像）の遷御されております期間内に、お社の修復をさせていただく事となりました。遷御期間中はお社に御霊は祀られておりませんので、大口真神様への御参拝の方は、御本社へ合わせて御参拝下さい。

行事

○**期　間**　五月一日～十五日（八日除く）
式年毎日祭　昇殿料１０００円

○**祭典時間**　**午前七時・午前十一時・正午**
毎日三回の祭典

※奉納の太々神楽が奏上される日は奏上時間に合わせ、奉納者と御一緒に特別に昇殿頂けます
午後一時～四時の間、事前申込により参拝可（一万円～）
（日程・時間は未定となります。神社又は主幹宮司にお問い合せください）
（０４２８）７８－８５００　へ

○**御開扉により大口真神御神像の拝礼**
（大口真神御神像拝観（初））
祭典の式次第内にて、玉串による御神像の拝礼

○**期間内の例祭他**
五月七日八日　日の出祭（例大祭）
五月十五日　大口真神祭　午後一時
五月十五日　遷座祭（夜間）　大口真神御神像　還御

日の出祭

山伏の入峰儀式が発祥ともされ、御参加・御参列されますと、みたけ様の御稜威（みいず）をいただき、一年の無病息災・家内安全をお守りいただけるとされております。このお祭りでは、お供として行列に供奉（ぐぶ）される方や神輿を警護する鎧武者・健やかな成長を祈念する稚児を募集しております。ぜひ御参加ください。

五月七日　宵宮　午後八時
夕闇・御霊代（みたましろ）は絹垣に包まれながら、陰燈（かげとう）のやわらかな光に照らされ幻想的な行列を粛々と進めます。
五月八日　本祭・行列出発　午前十時　午後一時頃御開扉
御岳平（ケーブルカー駅前広場）より神輿を中心とした行列が御師集落を抜け、神の力を戴き三百段の石段に挑みます。
徳川綱吉公奉納の本神輿（重要文化財指定）渡御
供奉料　三千円・五千円・一万円以上
鎧武者・稚児　供奉無料（先着順）鎧の持参可能。
詳しくはお問い合わせ下さい。

れんげしょうままつり

（みたけさん商店組合主催）

夏を迎えると、さわやかな風が、花の妖精を運んできます。関東一の群生地で花と夏をお楽しみ下さい。
フォトコンテストや野外写真展を始め、7月下旬からイベント開始をお楽しみに
（期間中　毎週土曜開催予定）

現在決まっているイベント
7月下旬　昆虫観察会（お土産甲虫付き）
8月13日　にっぽんみたけ話し
（ＮＰＯちんじゅの森による昔話舞台）
8月20日　夜のヴァイオリンコンサート
（出演　日本フィル・ソロコンマス　木野雅之）